



アオサギ (提供:松本)

大正琴・ベル・朗読劇団

ワン
ONE ♥ ハート



2023年6月号

NO 227

訪問ボランティア通信

本部 0467-79-1379

支部 046-231-3285

6月の活動予定

* 泉正園・道志会で定期自主訪問コンサートがあります。

本部より

* 2023年の高齢者訪問については 2か月前には先方に連絡を入れてください。

* ワンハート活動時、レッスン時のマスク着用につきましては個人の判断にお任せ致しますのでご了解下さい

* 皆様にもご協力頂きましたが楽しい中で「ベル講座」がおこなわれました。ありがとうございました。

道志会訪問報告 綾瀬ボイス

初夏を思わせるような4月20日(木)道志会に綾瀬ボイス春の訪問コンサートにお伺いしました。

2月にボイス(A)班が伺い、私達(B)班はコロナ感染症解禁になってから初めての訪問でした。

会場に入るや、わあ～この感じ久しぶり～少しの緊張感と高揚感を抱きながらも沢山の方達に

お会い出来た喜びに予定時間5分前に開始。

早速、4月生まれの方のハッピーバースデーの歌に始まり今回のテーマの聴いて頂くだけではなく

視覚でも楽しんで頂けるよう皆で考え、プログラムも色々・法被姿の外郎売り、素敵なドレスでフラダンス

袴を付けての詩吟、カラフルベスト着用のプサルタ(ヨーロッパ古典楽器)演奏と、そして朗読劇。

綾瀬の民話「一つ目とさいの神さん」疫病と道祖神とのお話に昔の人達は疫病をどう対処したのか

現代のコロナ感染を思わせるお話に皆さん熱心に聴いて頂きました。

お話の中に目簞が出て来るのですが六画形の小さな穴の開いた簞を探すのに一苦労…

ネットでようやく探しあてたら何と吉岡の農家の庭先に転がっていて頂戴して来ました。

「こんな古い目簞を喜ぶとは」と笑われながらも私には宝物を得た気分でした。

又、お伺いしますねえ～との言葉に今度は浪花節をやってえ～に、えっ浪花節?? 無理だあ…

難しい宿題を頂きましたが次回の訪問をお約束して楽しんで頂けたように思いました。

(綾瀬ボイス 内藤きみ子 記)



プサルタという珍しい楽器の音色に聞きほれていますね



あてやかなフラダンスに見とれていますね

卒寿を迎えられた戸村さんのお話

綾瀬ボイス 戸村忠子

地球温暖化に伴う桜前線北上に伴い、去る3月28日(火)に私はヨガマット上で心地よく失神しました。緊急救急入院で「アテローム血栓性脳梗塞」と診断され約10日間皆様に支えられ、はたまた現実に生還しました。予想外に結果良好4月7日(金)に退院し現在に至っています。

コロナ禍の間にも胃がん・乳がん・2回の脳梗塞・带状疱疹と大病を繰り返しながらもその度に再生し、幸運とともに神仏に守られているとしか思われません。

そのような私に大いに役立つ言葉がありました。近隣の浄土宗連光寺前の掲示板に掲載されていた3行の言葉です。

人生は一呼吸なり。吐き切って吸い込む

あなたの生き方

あ せるな

な げくな

た じろくな

の どかでおおらかに

い ばらない

き げんよく

か んしゃの心で

た えす努力



いつも元気で朗らかな戸村さん
若々しくて大病したとは思えません

私たち動物は死ぬ寸前までも回遊マグロのように動き回る。食事・運動・睡眠をバランス良く終始 体の末端を刺激し、せつかく与えられた寿命を大切に朗らかに過ごすことが課題だと私は思っています。医者や薬は手伝ってもらっただけで、自分自身の知恵を最大限に活用して、たとえ起こりえない事が起こったとしても、自分を信じて乗り越え、常に新しい何かを見つけ出す力と勇気を奮い立たせる事が、愉しく生き抜く糧となるでしょう。一日一日を大切に!!

過ちは繰り返すまい ヒロシマの固く誓いし原爆に日に

理不尽なロシア侵攻ウクライナ 受けて立つともなお果てしなき

五輪旗の波間に映えて碧き空 江の島沖に風切るヨット

(文芸ふじさわに掲載されました)